TOSHIBA

東芝ワイヤードリモコン〈据付説明書用〉 操作説明書

<u>形名</u> RBC-AMT31

お知らせ

- · RBC-AMT31のリモコンを使用する場合はこの説明書をお読みください。
- ・リモコン操作以外の据付説明については、エアコン 本体に付属している据付説明書をご覧ください。

対象室内ユニット

<天井カセット形(4方向吹出しタイプ)>

AIU-AP401~631H, HRJ AIU-AP711~1601H, HR THI-UP631~1601R

<天井カセット形(2方向吹出しタイプ)>

AIU-AP401 \sim 631WH,WHR,WHRJ AIU-AP711 \sim 1601WH,WHR

<天井カセット形(1方向吹出しタイプ)>

AIU-AP401~801SH

<天井埋込形(ビルトインタイプ)>

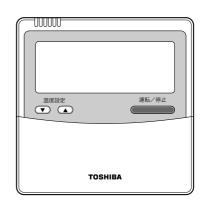
AID-AP402~632BH,BHR,BHRJ AID-AP712~1602BH,BHR THI-BP1121~1601R

<天井埋込形(ダクトタイプ)>

AID-AP561~1401H

<天井吊形>

AIC-AP402~632H,HR,HRJ AIC-AP802~1602H,HR THI-CP801~1601R



もくじ	
安全上のご注意	2
7.電気配線	2
・リモコンの配線	
2.応用制御	3
3.試運転	9
4.故障診断]]

安全上のご注意

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。つぎの内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明



"取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または 重傷(*1)を負うことが想定される内容"を 示します。



"取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(*2)を 負うことが想定されるか、または物的損害(*3) の発生が想定される内容"を示します。

- *1:重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- *2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
- *3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明



○は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や 文章で指示します。



●は、指示する行為の強制(必ずすること)を 示します。具体的な指示内容は、図記号の中や 近くに絵や文章で指示します。



▲は、注意を示します。

― 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や 文章で指示します。

⚠ 警告

●据え付けは、販売店または専門業者に依頼する

ご自分で据え付け工事をされると、水漏れや感電、火災の原因になります。



●据え付け工事は、この据付説明書に従って確実に行う 据え付けに不備があると、水漏れや感電、火災の原因になります。

●電気工事は、電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」および据付説明書 に従って施工し、必ず専用回路を使用する

電源回路容量不足や施工不備があると感電、火災の原因になります。

●配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように確実に 固定する

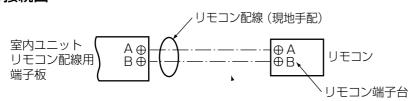
0

接続や固定が不完全な場合は、火災などの原因になります。

電気配線

リモコンの配線

●接続図



※配線は0.5mm²~2mm²を 使用します。

2 応用制御

お願い)

はじめてお使いの時は、電源が入ったあとリモコンが操作を受け付けるまで時間がかかりますが、故障ではありません。 〈据付後初回電源投入時〉リモコン操作ができるまで約5分かかります。



〈2回目以降電源投入時〉 リモコン操作ができるまで約1分かかります。



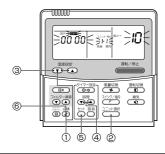
出荷時は、全て [標準(出荷時)] に設定されていますので、必要に応じて室内ユニットの設定を変更してください。 設定変更は、メインリモコン (ワイヤードリモコン) の操作によって行います。

*ワイヤレスリモコン・サブリモコン・リモコンレスシステム(集中管理リモコンのみの場合)での設定変更はできませんので、メインリモコンを別途用意して取り付けてください。

応用制御設定の切り換え

設定切り換えの基本操作手順

運転停止中に設定の変更を行います。 (セットは必ず運転を停止させてください)



手順	操作内容
1	「点検」+温度設定「▼」ボタンを4秒以上同時に押すと、しばらくして表示部が図のように点滅します。 表示された項目コードが[01]になって入ることを確認してください。 ●項目コードが[01]以外の場合は、「点検」ボタンを押して表示を消し、最初からやり直してください。(「点検」ボタンを押した後、しばらくはリモコン操作を受け付けません)(グループ制御の場合、最初にALLが表示されます。「ユニット選択」ボタンを押したとき、ALLの次に表示される室内ユニットNoが親機となります。) (※室内ユニットの機種で表示が変わります)
2	「ユニット選択」ボタンを押すごとに、グループ制御内の室内ユニットNoを順次表示しますので、設定を変える室内ユニットを選択します。 このとき、選択された室内ユニットのファンおよびフラップが作動します ので設定変更する室内ユニットの位置を確認できます。
3	温度設定の「▼」/「▲」ボタンで、項目コード[**]を指定します。
4	タイマー時間の「▼」/「▲」ボタンで、設定データ[****]を選択します。
(5)	「セット」ボタンを押します。このとき、表示が点滅から点灯になれば設定終了となります。 ●選択した室内ユニット以外のセットを変更したいときは、手順②から行います。 ●選択した室内ユニットの別の設定を変更したいときは、手順③から行います。 「取消」ボタンを押すと、今まで設定した内容をクリアできます。この場合は、手順②からやり直しとなります。
6	設定が終了したら「点検」ボタンを押します。(設定が確定する) 「点検」ボタンを押すと設定中が点滅しその後、表示が消え通常停止状態となります。 (点検ボタンを押した後、設定中が点滅している間はリモコン操作を受付けしません)

夕 応用制御 (つづき)

項目	内 容	項目コード	設定データ	
1.フィルターサ イン点灯時間 の変更	据え付け条件に応じてフィルターサイン(フィルター清掃のおしらせ)が点灯する時間を変更することができます。	01	設定データ 0000 0001 0002 0003 0004 7ィルターサイン なし 150H 2500H 5000H 10000H 出荷時 (出荷時) ※壁掛形・床置形・天井吊形厨房用は出荷時の設定データ 0001です。	
2.暖房効果をよりよくするために	室内ユニットの据付場所、部屋の構造などでどうしても暖まりにくい場合には、暖房の検出温度を上げることができます。また、サーキュレータなどを併用し、天井付近の暖かい空気を循環させてください。	06	設定データ 0000 0001 0002 0003 0004 0005 0006 検出温度 シフト +1℃ +2℃ +3℃ +4℃ +5℃ +6℃ シフト値 なし +1℃ (出荷時)	
3.冷専切替	冷房専用室外機に同時ツイン・ 同時トリプル接続する場合に設 定してください。	OF	設定データ00000001冷専切替冷暖冷専(出荷時)(暖房・自動なし)	
4.フィルター 昇降	別売のオートグリルパネル・オートグリルキットを取り付けたときに設定します。(天力セ4方向タイプ・天井吊形のみ)	30	設定データ 0000 0001 フィルター昇降 なし(出荷時) あり	
5.換気扇	換気扇が接続されている時に設 定します。	31	設定データ 0000 0001 換気扇 なし(出荷時) あり	
6.リモコン センサー	通常は室内ユニットの温度セン サーが室温を感知しますが、リ モコン周辺の温度を感知させる ときに設定します。	32	設定データ 0000 0001 リモコンセンサー 使用しない 使用する (出荷時) ぶ点滅する場合、リモコンセンサーの故障です。 リモコンセンサーを使用しない (設定データ:0000) にするかリモコンを交換してください。	
7.別売 フィルター (高天井設定、 機外静圧設定)	■天井カセット形 (4方向吹出しタイプ) 別売フィルターを取り付ける場合は、必ず高天井設定をしてください。 ※別売フィルターは、補助電気ヒータ内臓機種には、取り付けできません。また、高天井への取り付けもできません。	5d	設定データOOOOOOO1別売フィルター 別売フィルター (出荷時)オイルガードフィルター 超ロングライフフィルター 光再生脱臭フィルター設定データOOO3OOO6高性能フィルター (65%) 高性能フィルター (90%) 抗菌高性能フィルター (90%)デオドランドフィルター アンモニア脱臭フィルター アンモニア脱臭フィルター	
	■天井カセット形 (4方向吹出しタイプ) 据え付ける天井の高さが標準を 超える場合は、風量の調節が必 要となりますので、高天井の設 定をしてください。	5d	据付可能天井高さ一覧表 (単位:m) 機種名: AIU- AP28~AP63形 AP71~AP80形 吹出方向 4方向 3方向 2方向 4方向 3方向 2方向 標準 (出荷時) 2.8 3.2 3.5 3.0 3.3 3.6 0000 高天井① 3.2 3.5 3.8 3.3 3.5 3.8 0001 高天井③ 3.5 3.8 一 3.6 3.8 一 0003 機種名: AIU- AP112~AP160形 吹出方向 4方向 3方向 2方向 標準 (出荷時) 3.6 3.9 4.2 0000 高天井① 3.9 4.1 4.3 0001 高天井③ 4.2 4.3 — 0003	

項目	内 容	項目コード	設定データ
7.別売 フィルター (高天井設定、 機外静圧設定)	■天井埋込形 (ビルトインタイプ) 別売フィルターを取り付ける場合は、フィルタの種類に合わせて、必ず設定データの変更をしてください。 ※別売フィルターは、補助電気ヒータとの併用はできません。	5d	設定データ OOOO OOO 1 別売フィルター 標準フィルター 光再生 (出荷時) 脱臭フィルター 高性能フィルター 90 アンモニア脱臭フィルター
	■天井埋込形 (ビルトインタイプ) 接続するダクトの抵抗(機外静 圧)に合わせて、必ず設定デー タの変更をしてください。	5d	設定データ 0000 0001 0003 0006 機外静圧 40Pa 70Pa *1 100Pa *2 20Pa 標準 (出荷時) 高静圧1 高静圧2 低静圧 *1: AP140, AP160形は65Paになります。 *2: AP140, AP160形は90Paになります。
	■天井吊形 別売フィルターを取り付ける場合は、必ず高天井設定をしてください。 ※別売フィルターは、補助電気 ヒータ内臓機種には、取り付けできません。また、高天井 への取り付けもできません。	5d	設定データ00000001別売フィルター標準フィルター (出荷時)オイルガードフィルター 光再生脱臭フィルター設定データ00030006別売フィルターデオドランドフィルター (65%)アンモニア脱臭フィルター
	■天井吊形 据え付ける天井の高さが3.5m を超える場合は、風量の調節が 必要となりますので、高天井の 設定をしてください。	5d	据付可能天井高さ一覧表 機種名: AIC- AP40~AP160形 設定データ 標準(出荷時) 3.5m以下 0000 高天井① 4.0m以下 0001
8.遮風材	■天井カセット形 (4方向吹出しタイプ) 別売遮風材キットを取り付ける 場合は、必ず設定の変更をして ください。	88	設定データ 0000 0065 遊風材 取り付けない 取り付ける (出荷時)

2 応用制御 (つづき)

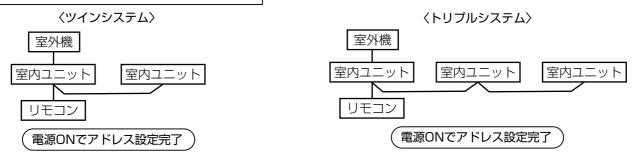
グループ制御

同時ツイン・トリプルの場合

室外機1台と組み合わせ、ツインでは2台、トリプルでは3台の室内ユニットを同時にON/OFF運転できます。

- ●配線手順および配線は、『電気配線』に従って行ってください。
- ●電源投入時に自動アドレス設定に入り、アドレス設定中を示す"設定中"の表示が、表示部に点滅します。 自動アドレス設定中は、リモコン操作を受け付けません。

自動アドレス終了までの所要時間は約5分です。



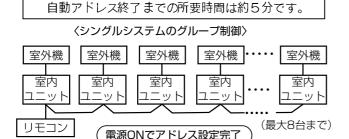
複数台システムのグループ制御の場合

リモコン1個で最大8台までグループ制御できます。

- ●個々の系統(同一冷媒系統)システムの配線手順及び配線は、『電気配線』に従って行ってください。
- ●系統間の配線は次の手順で行います。

リモコンを接続した室内ユニットのリモコン端子板(A・B)から他の室内ユニットのリモコン端子板(A・B)に、リモコン渡り配線をそれぞれに渡らせて接続します。

●電源投入時に自動アドレス設定に入り、アドレス設定中を示す"設定中"の表示が表示部に点滅します。自動アドレス設定中は、リモコン操作を受け付けません。

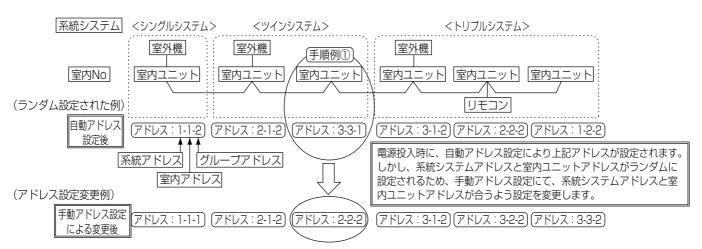


注意

グループ制御のシステム構成によっては、自動アドレス設定後に手動によるアドレス変更を行う必要があります。

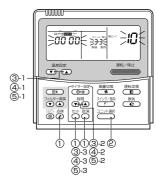
●アドレス変更が必要なシステム構成は、複数台のツイン・トリプルシステムが1つのリモコンでグループ制御されている複合システムの場合です。

(例) 複合システムでのグループ制御



〈手順例①〉手動アドレス設定の操作手順

運転停止中に設定の変更を行います。 (セットは必ず運転を停止させてください)



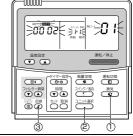
	(5)-3
手順	操 作 内 容
1	「点検」+「セット」+「取消」ボタンを4秒以上同時に押すと、しばらくして表示部が図のように点滅します。 表示された項目コードが〔10〕になって入ることを確認してください。 ●項目コードが〔10〕以外の場合は、「点検」ボタンを押して表示を消し、最初からやり直してください。 (「点検」ボタンを押した後、約1分程はリモコン操作を受け付けません) (グループ制御の場合、最初に表示される室内ユニットNoが親機となります。)
2	「ユニット選択」ボタンを押すごとに、グループ制御内の室内ユニットNoを順次表示しますので、設定を変える室内ユニットを選択します。 このとき、選択された室内ユニットのファンおよびフラップが作動しますので、設定変更する室内ユニットの位置を確認できます。
3-1	温度設定の「▼」/「▲」ボタンで、項目コード〔12〕を指定します。 (項目コード〔12〕:系統アドレス)
3-2	タイマー時間の「▼」/「▲」ボタンで、系統アドレス〔3〕→〔2〕 にします。
3-3	「セット」ボタンを押します。 このとき、表示が点滅から点灯になれば設定終了となります。
4-1	温度設定の「▼」/「▲」ボタンで、項目コード〔13〕を指定します。 (項目コード〔13〕:室内アドレス) 設定変更前の室内ユニットNoが表示
4-2	タイマー時間の「▼」/「▲」ボタンで、室内アドレス〔3〕→〔2〕 にします。
4-3	「セット」ボタンを押します。 このとき、表示が点滅から点灯になれば設定終了となります。

〈手順例①〉手動アドレス設定の操作手順(つづき)

手順	操 作 内 容	
⑤-1	温度設定の「▼」/「▲」ボタンで、項目コード〔14〕を指定します。 (項目コード〔14〕:グループアドレス)	設定変更前の室内ユニットNoが表示
⑤-2	タイマー時間の「▼」/「▲」ボタンで、設定データ〔0001〕→ 〔0002〕にします。 (設定データ〔親機:0001〕〔子機:0002〕)	
⑤-3	「セット」ボタンを押します。 このとき、表示が点滅から点灯になれば設定終了となります。	333 ≅ ≅ ≅ ≅
6	その他に変更する室内ユニットがある場合は、続けて手順②~⑤を繰り返し設定変更を行います。 上記設定が終了したら、「室内ユニット選択」ボタンを押して設定変更前の室内ユニットNoを選択し、温度設定の「▼」/「▲」ボタンで、項目コード〔12〕、〔13〕、〔14〕と順に指定し、変更内容を確認してください。 アドレス変更確認 変更前:〔3-3-1〕→変更後:〔2-2-2〕 「取消」ボタンを押すと、設定中の内容を元に戻すことができます。	設定変更前の室内ユニットNoが表示 00002 (3-3) (3-
7	変更内容を確認したら「点検」ボタンを押します(設定が確定する)。「点検」ボタ 状態となります。(点検ボタンを押すと ®変型 が点滅し、約1分程はリモコン操作を ●「点検」ボタンを押した後、1分以上経過してもリモコン操作を受け付けない場合は、 アドレス設定を誤っていることが考えられます。この場合は、再度自動アドレス設定 行っていますので、手順①より設定変更をやり直してください。	受け付けません)

室内ユニットNoは分かるが、その室内ユニット本体の 位置を知りたいとき

運転停止中に確認を行います。 (セットは必ず運転を停止させてください)



手順	操作内容
1	「点検」+「換気」ボタンを4秒以上同時に押すと、しばらくして表示部が図のように点滅し表示されます。 このとき、室内ユニットのファンおよびフラップが作動し、位置を確認することができます。 ●グループ制御内の全室内ユニットのファンおよびフラップが作動します。 表示された項目コードが〔01〕になって入ることを確認してください。 ●項目コードが〔01〕以外の場合は、「点検」ボタンを押して表示を消し、最初からやり直してください。(「点検」ボタンを押した後、約1分程はリモコン操作を受け付けません)
2	グループ制御の場合、「ユニット選択」ボタンを押すごとに、グループ制御内の室内ユニットNoを順次表示します。 このとき、選択された室内ユニットのファンおよびフラップのみが作動し、位置を確認することができます。 (グループ制御の場合、最初に表示される室内ユニットNoが親機となります)
3	確認できたら「点検」ボタンを押して通常モードに戻ります。 「点検」ボタンを押すと、表示が消え通常停止状態となります。 (点検ボタンを押すと設定中が点滅し、約1分程はリモコン操作を受け付けません)

3 試運転

試運転の前に

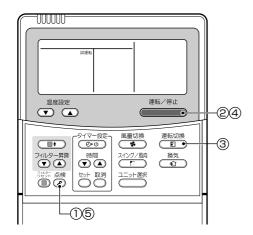
- ●電源を入れる前に、次のことを行ってください。
 - (1) 電源端子板とアース間を500Vメガーで計って1 MΩ以上あることを確認します。 1 MΩ未満のときは運転しないでください。
 - (2) 室外機のバルブが全開しているか確認してください。
- ●起動時のコンプレッサ保護のために、電源を入れ12時間以上通電してください。
- ●電磁接触器を押して強制的に試運転することは絶対にやめてください。 (保護装置が作動しないため大変危険です)

試運転の方法

リモコンにて、通常操作で運転確認を行ってください。運転の手順は、付属の取扱説明書に従ってください。 室温がサーモOFFするような条件では、以下の手順にて強制試運転ができます。 強制試運転は、連続運転を防止するため、運転を60分経過すると試運転を解除し、通常運転に戻ります。

注)強制試運転は、機器に無理が掛かりますので、試運転以外では使用しないでください。

ワイヤードリモコンの場合 手順 操作内容 「点検」ボタンを4秒以上押すと、表示部に〔試運転〕 と表示され、試運転モードとなります。 (1) (試運転中は表示部に[試運転]と表示されています。) 「運転/停止」ボタンを押します。 (2) 「運転切換」ボタンで、運転モードを [冷房] か [暖房] にしてください。 (3) ● [冷房] / [暖房]モード以外で使用しないでください。 ●試運転中は、温度調節はできません。 風量 ●異常検出は、通常通り行います。 試運転を終了したら、「運転/停止」ボタンを押して運 (4) 転を停止してください。 (表示部の表示が手順①と同じになります。) 「点検」ボタンを押し、試運転モードを解除してくださ い。(表示部の〔試運転〕表示が消え通常停止状態とな (5) ります。)



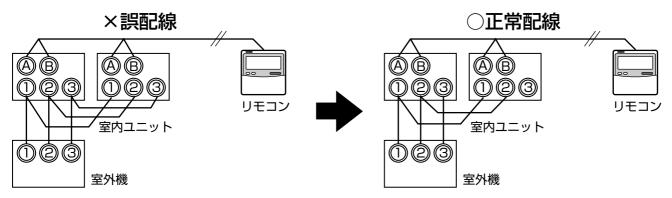
3 試運転 (つづき)

●同時ツイン・トリプル・ダブルツインシステム(室外機が1台の場合)で点検コード「E18」が出た場合 の対処方法

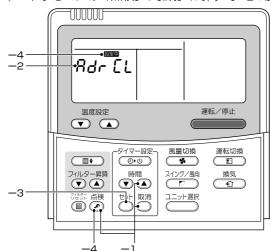
E18…室内ユニット間配線を誤って①-①、②-②、③-③と3本結線した場合に表示されます。

対処方法

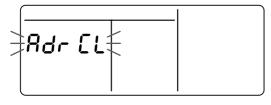
(1) 室内間の配線を正しく接続し直す。



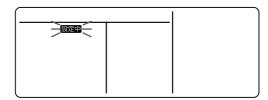
(2) -1 標準ワイヤードリモコンの「点検」「取消」「時間▲」を4秒以上押す。



(2) -2 表示部に下図のように「Adr CL」が点滅



- (2) -3 「セット」を押すと「Adr CL」が点滅から点灯に変わります。
- (2) -4 「点検」を押すと「Adr CL」が消え、設定中が点滅します。

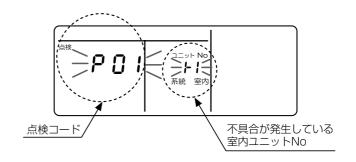


(2) -5 設定中が消えれば再設定が完了し、正常に運転可能。

4 故障診断

確認と点検

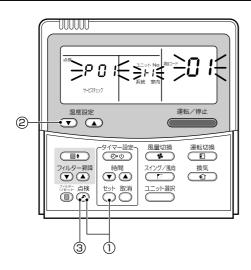
エアコンに不具合が発生した場合、リモコン表示部に点検コードと室内ユニットNoが表示されます。 点検コードは、運転中にのみ表示されます。 表示が消えてしまった場合は、下記の『故障履歴の確認』 に従って操作し確認してください。



故障履歴の確認

エアコンに不具合が発生した場合、以下の手順で故障履歴を確認できます。(故障履歴は4つまでメモリされます。) 運転 および停止状態のどちらからでも確認できます。

w	10 " + +	
手順	操作内容	
1	「セット」 + 「点検」ボタンを4秒以上同時に押すと、しばらくして表示部が図のように表示されます。 表示部に〔サービスチェック〕が表示されると、故障履歴モードに入ったことを示します。 ・項目コードに、〔01:故障履歴の順番〕が表示されます。 ・点検に〔点検コード〕が表示されます。 ・室内ユニットNoに〔不具合が発生した室内ユニットアドレス〕が表示されます。	
2	温度設定の「▼/▲」ボタンを押すごとに、メモリされている故障履歴が順番に表示されます。 項目コードは、項目コード〔01〕(最新) …→項目コード〔04〕(一番古い)を示します。 ② お願い [取消] ボタンを押すと、室内ユニットの故障履歴が全て消去されますので、押さないでください。	
3	確認できたら「点検」ボタンを押して通常表示に戻ります。	



● **点検コード一覧** については、エアコン本体に付属している据付説明書をご覧ください。